

新泉サナホーム便り

第20号
2024年1月10日

発行人
新泉サナホーム
結城拓也

新年の挨拶

社会福祉法人 仁愛会 理事長 中村 稔

新年明けましておめでとつございます。利用者の皆様、ご家族及び関係者の皆様、地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

2020年に始まった新型コロナウイルス感染症がようやく落ち着き、日常生活もコロナ前に戻ってきています。仁愛会では松原サナホーム、和泉サナホーム、新泉サナホームを運営しておりますが、職員の頑張りもあり、コロナ禍の3年を乗り越えてきました。利用者の皆様、ご家族の皆様には何かと心配をお掛けいたしました。まだまだ終焉は見えませんが、職員と協力しながら運営していきたいと思っております。

また、2024年はより一層の困難に立ち向かう年となるかもしれません。私たちは強い決意を持ち、協力し合いながら高齢者介護、社会福祉の発展に向けて努力してまいります。

特に、高齢化や人口減少といった社会的課題に対して、創意工夫をしながら解決策を模索してまいります。皆様からのご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も仁愛会の基本理念である、「利用者を大切にします」

安心して健やかに、その人らしい日常生活を支援します」に基づき、利用者が笑顔あふれる生活を送ることができるよう支援してまいります。

2024年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

ご挨拶



施設長 結城 拓也

新年明けまして、おめでとつございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、長らく続いた新型コロナウイルス感染症による影響も落ち着き、少しずつ光が差し、再び前へ歩み出した年であったと思っております。おかげさまで、昨年5月以降、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症の集団発生もなく、施設運営もコロナ以前へ戻りつつあります。

さて、本年は介護報酬、診療報酬、障害者福祉サービス等報酬が改正されます。私ども介護サービス事業者だけではなく、皆様の保険料、利用者の利用料も影響を受けます。介護報酬の詳細が分かり次第、利用

者、ご家族や関係者の皆様へお知らせいたします。

また、介護人材の不足に対応するため、海外の介護スタッフも増えています。法人3施設合計10名程度の海外の介護スタッフが活躍しています。

高齢者介護を取り巻く環境が変化する中、変化に対応しつつ、基本に忠実に本年もよりよいサービス提供に努めてまいります。

秋から年末年始にかけての行事

今回は、秋から年末にかけての施設の様子をお知らせいたします。

敬老会

昨年9月10日、利用者への日頃の感謝と健康長寿を祝して、敬老会を開催いたしました。利用者の皆様に、日頃の感謝の気持ちを込めて、感謝状を贈らせていただきました。

各ユニットでは、数え年で喜寿(77歳)、傘寿



(80歳)、米寿(88歳)、卒寿(90歳)、白寿(99歳)、最高齢の方を紹介させていただきました。9月10日時点での最高齢は満年齢で男性95歳、女性103歳でした。



ご家族懇談会

昨年9月10日、敬老会に先立ち、「ご家族懇談会」を開催いたしました。コロナ禍で中断して以降、数年ぶりの開催となりました。今後、「ご家族参加行事」に合わせて開催する予定です。



お神輿巡回

昨年9月9日、敬老会の前日、施設前へ地域のお神輿に来ていただきました。例年、当施設を巡回経路に入れていただいております。入所者の皆様も可能な限り施設の玄関前に出て、担ぎ手の威勢の良い掛け声に合わせて、手を叩きながら

「ワッショイ、ワッショイ」と声をかけておりました。敬老会前日でもあり、2日間にわたり祝賀ムードに包まれました。地域の皆様、いつもありがとうございます。



秋の外出レク

昨年11月下旬、各フロア毎に外出レクを行いました。区内を流れる善福寺川沿いを中心に出かけました。

外出の途中、大宮八幡宮へお参りし、銀杏を見るなど、秋のひと時を過ごしました。今後も、機会あるごとに外出レクを実施したいと考えております。



クリスマス会

昨年12月16日、クリスマス会を開催いたしました。数年ぶりに「ご家族の皆様と一緒に楽しむクリスマス会となりました。

また、12月25日には、丸鶏のローストチキンを入所者の目前で切り分け、食べていただきました。少しでも、クリスマスの雰囲気を感じていただけたら幸いです。



餅つき大会

昨年12月28日、餅つき大会を行いました。鏡餅は、入所者に丸めていただきました。また、おやつ時間に、お汁粉を食べて、新しい年を迎える準備を行いました。



編集後記

年始早々、能登半島で震災が発生し、多くの方々が被災しております。当法人でも、可能な範囲で支援を行う予定です。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。